



よご内科クリニック

オリース通信

No.3

H30. 1. 4発行

豆のお話



日本人は昔から豆をたくさん食べてきました。お正月の黒豆、節分の豆まき、お祝い事のお赤飯など、豆は身近な食材でした。豆にはいろいろな種類があり、あずきや金時豆はデンプン質(糖質)が多く、甘い味付けと相性がいいので、お汁粉、あんこ、煮豆などによく使われます。

一方、大豆にはたんぱく質や脂質が多く、日本人には大切な 栄養源でした。大豆は豆のまま食べるほかに、みそ、しょうゆ、豆腐、 納豆、厚揚げ等、たくさんの加工品があります。これは少し消化の悪い



大豆たんぱく質を体内で吸収しやすくした先人の知恵です。さらに、大豆たんぱく質はお米のたんぱく質ととても相性がよく、お米と大豆を食べることで、お肉、お魚に匹敵するたんぱく質となります。 だから昔の日本人は、肉、魚が少ない野菜中心の食事でも元気だったんですね

肉や魚はたんぱく質源としてはいい食品なのですが、特に肉は油が多くなり、カロリーも高くなりがちです。カロリーを気にする方はぜひ積極的に大豆・大豆製品を取り入れていきましょう。 ただし豆乳は消化が悪いことがあるので、様子を見ながら飲んでください。

ゆで大豆を使って食べるミネストローネ

多めに作って数回に分けて食べてもいいですね!



(4人分)

玉ねぎ 1/2個 にんじん 1/2本 じゃがいも 1個 ゆで大豆 1袋 トマト水煮パック1/2程度↑ 水300cc、塩小さじ1、 コンソメスープの素 1個

①野菜を1cm程度に切って、鍋に材料を全部入れる。 ②15~20分くらい煮る。(大豆が柔らかくなるまで) お好みでキャベツ、セロリ、きのこ、ブロッコリー、 ベーコン、ソーセージ、鶏肉など、どんどん入れて みてください。

教えて! 看護師さん

かぜ、インフルエンザ予防には何をすればいいの?



A・帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに 手を洗いましょう。ウイルスは石けんに弱いの で石けんを使いましょう。帰宅時はうがいをし ましょう。そして十分な睡眠とバランスの良い 食事を心がけ、免疫力を高めておきましょう。

室内では、加湿器などを 使って適切な湿度(50~60%) を保つことも効果的です。

